



川崎大師ロータリークラブ週報



例会日：毎週水曜日 12:30～
 例会場：大本山川崎大師平間寺 金剛閣 客殿
<http://www.kawasakidaishi-rc.com/>
 daisi-rc.1973 @ air.ocn.ne.jp

第48期

会長 猪狩 佳亮
 副会長 大崎 克之
 幹事 竹中 裕彦
 SAA 横山 俊夫

第2297回 (本年度 第34回) 例会 2021年6月30日 曇り

- 司会 横山 俊夫 SAA
- 開会宣言並びに点鐘 猪狩 佳亮 会長
- 斉唱 ♪<手に手つないで>
須山 文夫 ソングリーダー



- 感謝状とお礼の贈呈 猪狩 佳亮 会長
 コロナ禍にも関わらず1年間の安全かつ安心な例会運営のご協力に対して、感謝状とお礼の贈呈を行いました。



- 会長報告
- ① 6/6 に開催されました「RLI 卒後コース」の修了書が 八尋 匡彦 会員に届きました。
- ② 6/24 新旧会長幹事会開催。現・新の会長・幹事4

名で出席しました。顔合わせ的な要素が強いので大きな報告事項はありませんが、例年恒例となっております第1グループ各クラブの会長・幹事による表敬訪問は、当クラブには7月中にはいらっしやらないとのことでした。増田ガバナー補佐は、来週ご来訪予定です。

③ 6/25日付書面理事会開催。議事録をポスティングしております。例会場のマイク、アンプなど設備機器の調子が悪いので、買い替えすることが承認されました。

④ 地区より2021-22年度地区研修・協議会報告書が全会員分届きましたので、ポスティングしております。

⑤ 野中ガバナー補佐より、「日本ロータリー創立百年記念誌」発刊がされた旨、一般会員への販売は1,700冊のみである旨、熱烈なロータリーファンの会員の皆様にもご購入をお考えの方がいらっしやればお早めにお申し込み頂きたい旨のご連絡を頂きました。

- 幹事報告 竹中 裕彦 幹事
- ① 活動報告書のご提出をお願いしております。コロナ禍で思うように活動が出来なかった委員会さんもあったかと思いますが、その経緯と次年度以降へのセッションを頂ければありがたいです。
- ② 回覧物の案内
- 1) 他クラブ例会変更 オンラインだった川崎マリーンRCさんが7/1, 8, 15日は実例会に戻されます。
- 2) ロータリー手帳の希望について
- 3) 他クラブ週報 佐沼RCさんはWEB例会です。
- 出席報告 中村 眞治 出席委員長



	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2297 回	47	45	28	17	62.22 %
2295 回	47	45	22	12	51.16 %
前々回の修正メイクアップ 12 名・修正出席率					79.07 %

メイクアップ 八尋 匡彦 会員・舞川 扇彩 会員
 ●スマイルレポート 大崎 克之 副会長

宮山 光男 会員

会長、幹事、1 年間ご苦労様でした。

牛山 裕子 会員

①今年度の会長始め理事・役員の方々には、一年間御
 尽力ありがとうございました。

②昨日の「輝く女性ロータリアンの会」に舞川さんとご
 一緒に参加しました。職業人としての見識のある
 方々の中で楽しいひと時でした。

鈴木 昇二 会員

猪狩丸の無事寄港おめでとうございます。コロナ禍
 の中大変な 1 年でしたが、創意工夫をし楽しい例会
 を開催して頂き有難うございました。

猪狩会長、大崎副会長、竹中幹事、八尋親睦委員長、
 そして横山会場監督大変お疲れ様でした。

坂東 保則 会員

毎年、家内の誕生日にステキな「お花」をありがたう
 ございます。こんな時期ですので、とっても癒され
 ます。

大崎 克之 副会長

本年度最後のスマイルレポートとなります。1 年間
 お聞き苦しいスマイルレポートにお付き合い頂き、
 ありがとうございました。

竹中 裕彦 幹事

この 1 年間異例でしたが、それゆえ目新しく楽しい

ロータリーライフを過ごすことができました。皆様、
 ありがとうございます。

猪狩 佳亮 会長

- ①先週分の週報、皆さんの笑顔がまぶしいです。超一
 流カメラマンによる撮影です。記念に 1 部どうぞ。
- ②今年度、当クラブ事業に関わってくださった、世界
 中の皆様に感謝します。来週からもまた、楽しみま
 しょう。

本日のニコニコテーマ

『会長・副会長 1 年間お疲れ様でした。』

Let's PLAY AGAIN! See you again soon!』

- 遠藤 悦弘 鈴木 幹久 野澤 隆幸 安藤 賢一
- 中村 眞治 横山 俊夫 須山 文夫 坂東 保則
- 出井 宏樹 内田 省治 松井 昭三 星野 祐治
- 布川 浩 青山 正彦 石渡 勝朗 舞川 扇彩
- 早坂 清裕 小泉 敏和 各会員

●委員会報告

◎布川 浩 次年度幹事

①6 月 16 日例会に引き続き、次年度「ロータリー手帳
 希望者アンケート」を皆様に回覧しています。すでに配
 布済みの会員以外でご希望の方は○を付けて下さい。
 例会終了時までに入り口のポストに入れておきます。
 尚、入会 3 年未満の会員につきましては、全員配布さ
 せて頂きますので是非ご活用下さい。

②次年度会費の請求書を本日例会終了後に配信させ
 て頂きますので、皆様所定の方法で速やかにお手続きを
 お願い申し上げます。ご協力をお願い致します。

～～ 三役 退任挨拶 ～～

◎大崎 克之 副会長

「3 役の退任挨拶ですので 1/3 の 10 分くれ」と言いま
 したら会長・幹事から 10 年早いと言われました(笑)
 ので、残念ながら 3 分程度で挨拶させていただきます。

先ず、今日をもちまして 1 年間無事大過なく勤め上
 げることが出来ました。皆さんの暖かいご理解とご協



力を頂いたお陰です。改めて感謝申し上げます。

副会長としては、例会でスマイルレポートを読み上げたくらいでした。何とか面白くしよう、楽しくしようと私なりに工夫したのですが、ご存じの通り、気合は空回りする、冗談はすべてすべりまして(笑)、やめたくもなったんですが、その中でも「本日のお花」は横山 S A A のお陰で読む機会があり、最後まで読む事が出来ました。

1 年間を振り返り、各委員長様のお話にもありました様に「コロナ禍の 1 年」に尽きると思います。厳しい選択を迫られた時が何回かございました。その様な中でも、猪狩会長のリーダーシップの下出来ることをやってゆく、「Let's PLAY AGAIN」で進めてきました。あと、猪狩会長・竹中幹事の人柄で、楽しませるだけでなく和やかな雰囲気の中でやらせて頂きました。

今まで当たり前であったことが、実は当たり前ではなかったと分かった 1 年でもありました。コロナ禍で、本来では中止であったかもしれない「例会」が、平間寺信徒課の皆様や横山 S A A のご協力で、ここまでやれる様になりました。それから、「移動例会」でも、八尋親睦委員長が予約を取るだけでも大変なのに、感染対策が出来ているか、キャンセルになったらどうすかなどまかせっきりでした。この様なご協力があり実現出来ました。

1 年間暖かくご指導頂いた会長・幹事、暖かく見守って頂きましたすべての会員の皆様に感謝を申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

◎竹中 裕彦 幹事

会長に退任挨拶に 10 分頂戴って言いましたら 20 年

早いっ！ て言われました竹中です。(笑)

この 1 年間、右も左もわからない不慣れな幹事職をなんとかやり遂げられましたのは、皆様のご協力があったからでございます。先ずもって、心よりお礼申し上げます。

さて、幹事計画で何を書いたかなと思い昨夜見直しましたら、猪狩会長指針「Let's PLAY AGAIN」、後半は「祭」が追加されましたが・・・のもと、2 つの【変化】せざるを得ない状況になっている事だけ話させて頂いておりました。1 つは初めての C L P です。先般の奉仕委員会の各委員長さんと青少年奉仕委員長さんのご挨拶で委員会間の「連携」とか「横断的な活動」と云う発言を多く伺うことが出来ました。とても嬉しかったです。クラブ組織としては、正直改善の余地があると思いますが、一定の成果がでたのかなと安心しました。2 つ目は不確定なコロナ禍の影響でした。例会・奉仕活動・親睦活動など詳細は後程猪狩会長から涙ながらの苦労話が山ほど出てくると思います。

本当に頭の切れが良くシャープなんですけど、人に寄り添った暖かい判断をする猪狩会長、ドラマで悪徳弁護士をよく観てましたので本当に弁護士さんかなと疑うほどピュアな大崎副会長、つついじりたくなくてニコニコテーマで 3 回ほどやっちゃいました・・・、このお二人と、そしてなにより役目がら色々とお声掛けさせて頂き難題をお願いしたのですが、見事にご対応して頂きましたすべての会員の皆様のお陰で、この 1 年間異例でしたがそれゆえに目新しく、楽しいロータリーライフを過ごすことが出来ました。改めて、感謝申し上げます。ありがとうございました。

◎猪狩 佳亮 会長



まずは、大崎副会長・竹中幹事に謝辞を申し上げなければならぬんですが、誤解があってはならないんで…、10年早いとか、20年早いとか私は言ってませんので(笑)、記録に残して頂ければと思います。(笑)

大崎さんには色々させて頂きました。7クラブのゴルフの時は点鐘をして頂きましたし、幹事が出れない会長・幹事会には出て頂き、他クラブの方から「いつ会長やるんだ?」「もうすぐやります。」と云うやり取りをされておりました。ニコニコについても、本当は「1、2、3、ダー」ってやる人じゃないんですが、私と竹中幹事のムチャ振りに応えてクラブを明るくして頂きました。お仕事がお忙しい中だとは思っていましたが、同期入会のよしみでお願いし一緒に伴走して頂きました。ありがとうございました。

竹中幹事は、Mr.川崎大師ロータリー、笑顔で幹事を引き受けて頂きました。竹中年度の入会なので幹事を頼めるのは、私か大崎さんくらい、この3人で一緒にやってきました。大先輩であるにも関わらず、明るく細かい配慮をして私をのせて頂き、本当に気分良く会長をやらせて頂きました。

さて、本日をもって第48代会長を退任する猪狩です。365日前の就任挨拶は、こんな準備をしてさあ突っ走るんだと云う勢いだけお話しすれば良かったんですが、退任挨拶は難しいなと思ってます。自分にとっては重要な1年、歴史に残る1年でした。しかし、クラブにとっては1/48だし、来週も第2298回の例会が開催されます。だから牛山年度を迎えるに当たり話すべきことは、明日以降、来週以降に何が繋がるのかをお話しするのが良いと思っております。

1：1年間ぶれずに意識し続けたこと

(1)入会歴は浅いんですが、自信は無くても、自分はこう考える、というメッセージを強く発することを意識しました。ゴルフでもドライバーがチョロよりもOBでも凄く飛んだ方がいいじゃないですか、強い打球を心掛けました。

(2)コロナ禍に対峙して、できない理由よりも、できる方法を考えること。結果として、楽しいロータリーを

実現すること。日々状況は変化しましたが、その日その時その瞬間にできるベストな選択は何なのか、2月にボッチャが出来なくても、6月までにやる方法はないのか?など考えながら1年間ぶれずに来ました。

2：増強について

新しい会員を8名お迎えすることができました。出井委員長を中心にご紹介頂いた皆様、昨年まで種まきをして頂いた横山前増強委員長、そして何より、ご入会頂いた皆様に感謝します。

今年度の会長指針は「Let's PLAY AGAIN」でしたが、新入会員の皆さんにはロータリーライフが「PLAY＝楽しい」と感じて頂けているのでしょうか。コロナ禍の影響もありましたが、現実としてはまだまだ道半ば、もっと楽しんで頂ける気がします。

バッジをつけさせてもらった入会年度の会長としては、今後「ロータリーが楽しい」とより感じてもらえるかどうか、の点については、強い責任を感じます。私と大崎さんは竹中年度入会で楽しかったのも、幹事に指名しましたが、皆さんが会長の時には私を幹事にしはけません。(笑)

3：例会について

その時々状況に応じて、臨機応変に企画しました。地域に飛び出そう例会、ボッチャをみんなでPLAYするプログラム、東急レイホテルに場所を移しての例会など、いつもの通常例会から少し景色を変える、60分座っているだけではない、「動く」を意識しました。

やっぱり今年度も緊急事態宣言が発出されて、例会が10回中止になりました。本当はもっと多くの方に、会員卓話をしてもらえれば良かった、というのが心残りです。1人15分ですが、「こんな人だったんだ」と初めて知ったり、あるいは再認識することができる、とてもいい機会です。一緒に何かをやり遂げる、祭を作り上げていくにしても、前提として会員お互いのことを知る相互理解、とりわけ職業について知ることは重要だと思います。平常通りすべての例会が開催できれば、あと10人くらいは卓話して頂けた計算でした。全

会員が、演台で全会員に向けて話をする、発表をする機会を設けるという目標がありました。実現には至りませんでした。

緊急事態宣言中は、Zoomを通じた「みんなの顔を見る会」をやりました。無料プランのため時間的制約があり、コンテンツも正直イマイチでしたが、「オンライン例会」の実現可能性について、検討を開始することはできたと思います。ローターアクトの例会が100%、Zoomでした。アクターには便利でどこにいても参加できるけど、実例会に帰ってこれないよ、集まることをしづらくなるよと言いました。逆に、うちのクラブは顔を見ながら対面の実例会でした。この中間的なとこをとれるとより有意義な例会ができるかなと思います。賛否両論あるのは承知していますが、たぶん、令和10年頃には、ハイブリッド例会が一般的になっていくのではないかと予想しますし、例会に出席するのは義務でもあり権利でもあると考えます。権利を尊重すれば、仕事が忙しい時に例会場にいなくても参加できるハイブリッド例会に個人的にはその方向に賛成です。検討は開始出来たので今後の発展に期待したいと思います。



4：奉仕事業について

先々週に各奉仕委員長からもお話あったとおり、コロナ禍なのに多くの事業が実施できました。大師地区のいろいろな方の「機会の扉を開く」ことができたと思います。奉仕事業の実施後に例会などで報告したり、タウンニュースに掲載されているのは「結果」ですが、そこに至るまでの「プロセス」に多くの人に携わってほしいと思います。

子ども食堂については、結果としては地区からの10万円を寄付して、支援のきっかけを作って今年度は終了するのですが、支援の仕方については紆余曲折があ

りました。最初に仮説としてある支援方法を思いつきましたが、支援する側、される側に取材を進めると、求められる方法でないことが分かり、方針転換をしました。でも、そのプロセスは無駄ではないと思っています。地域にどんなニーズがあるのかの把握、どのような支援が適切かの検討、そして実現。各会員が役割分担をしながらワイワイと実施する、そのプロセスが大切でかつ楽しいと思います。

地区補助金プロジェクトのボッチャについては、地域のあらゆる状況に置かれた人が1つのスポーツを通じて繋がる、という素晴らしい企画だったと思います。単純にゲームとして面白いので、ぜひ同好会化を希望します。ボッチャの件は、内田さんの発案で一気に具体化しました。やはり地域の状況に明るい方、人脈をお持ちの方は強い。内田さんの発案がなかったら、ボッチャに行きつくまではもっと時間がかかったと思います。

中長期的に、大師地区においてどのようなニーズがあり、どのような奉仕活動が求められているのか？について、情報収集や検討を継続する。クラブとして、地域の奉仕のニーズをもっと共有化できればいいと思います。

5：親睦について

お酒を交えた移動例会、宴会について、おのずと制約がありました。例会場の外で交流することはやはり親睦、相互理解につながるもので、ちょっと残念。そんな中、八尋委員長には、その時々で状況で、できる方法を最大限に模索して頂きました。野澤エイジング委員長にも企画して頂きながら実行できなかったのも、来年以降に実現して頂ければと思います。

また、第1グループ7クラブ合同ゴルフ大会を感染予防に努めながら成功裡に終わることができました。ゴルフを含め、同好会、趣味の会、グルメの会など幅広く親睦の場を持るといいと思います。

家族会ができなかったのが最大の心残りです。家族会の前に、BBQもやるはずでした。上半期の雰囲気から言って、平常時であれば100人集められた自信は

ある。新会員の皆さんと一緒に和気あいあいと準備するプロセスが踏めなかった、そして今の7歳と5歳の子供達、家族の前で点鐘する姿を見せられなかった(笑)のが残念でした。

大崎副会長、竹中幹事、理事役員の皆様、委員長の皆様、そして今年度川崎大師ロータリークラブに少しでも関わって下さった全世界の、中国の江 蕾蕾さん、SAKURAプロジェクトに関わった皆さんも、すべての皆様に感謝します。

今年はロータリアンとして成長の期間になりました。決してリーダーシップがあるわけではありませんが、強いメッセージを発しようとする事で良い経験をさせて頂きました。一生に一度の会長を終わりたいと思います。

1年間本当にありがとうございました。

●閉会宣言並びに点鐘 猪狩 佳亮 会長



★★★ 猪狩年度入会の新しい仲間達 ★★★



奥山 啓寛 会員

河本 正茂 会員



笹沼 裕丈 会員

石渡 勝朗 会員



舞川 扇彩 会員

宮崎 眞一 会員



早坂 清裕 会員

小泉 敏和 会員

●2021年7月14日(水)は第1回クラブ協議会です。

副会長・理事・役員 の就任挨拶

収支予算・行事予定の説明

1年間週報をご精読頂きありがとうございました。

クラブ会報委員会 横山 俊夫 青山 正彦 竹中 裕彦

